

4 世帯の居住状況

(1) 世帯の持ち家率

持ち家世帯率は 76.5%、若いうちから持ち家志向が高い

普通世帯 392,100 世帯のうち、持ち家に居住する主世帯は 300,100 世帯で、普通世帯全体に占める割合（持ち家世帯率）は 76.5%（全国 61.0%）となっている。平成 25 年の 79.2% に比べ 2.7 ポイント減少し、全国 2 位となっている。

「持ち家世帯率」＝ 持ち家に居住する主世帯数／普通世帯数 ＝ 300,100 世帯／392,100 世帯

「持ち家住宅率」＝ 持ち家数／居住世帯のある住宅数 ＝ 300,100 戸／390,900 戸

図 11 世帯の年間収入階級別持ち家世帯率－富山県(平成 30 年)

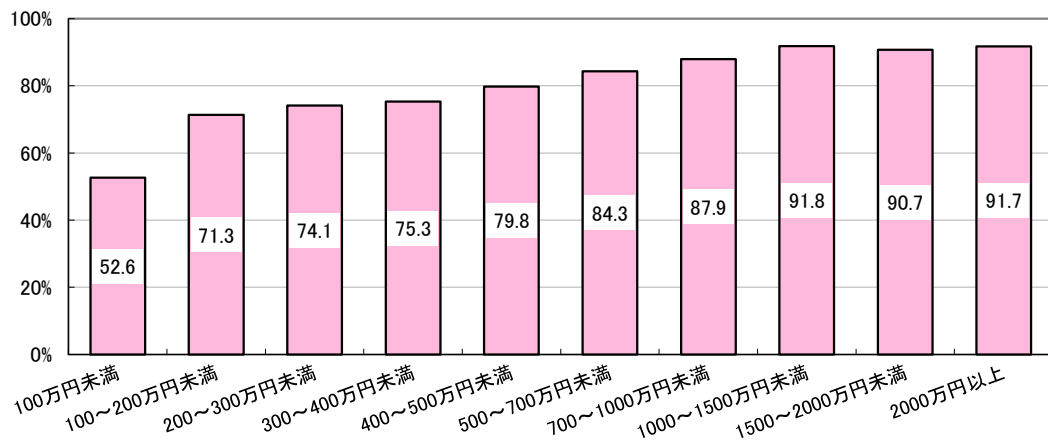
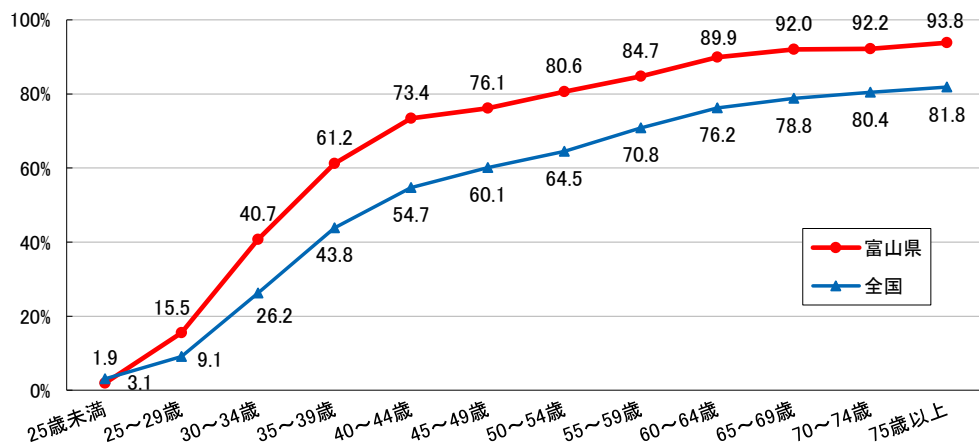


図 12 家計を主に支える者の年齢階級別持ち家世帯率－富山県、全国(平成 30 年)



持ち家世帯率について、世帯の年間収入階級別にみると、「100～200 万円未満」で 71.3%、「500～700 万円未満」で 84.3%、「1,000～1,500 万円未満」で 91.8%などとなっている。年間収入が高くなるほど、持ち家世帯率は高くなる傾向にある。

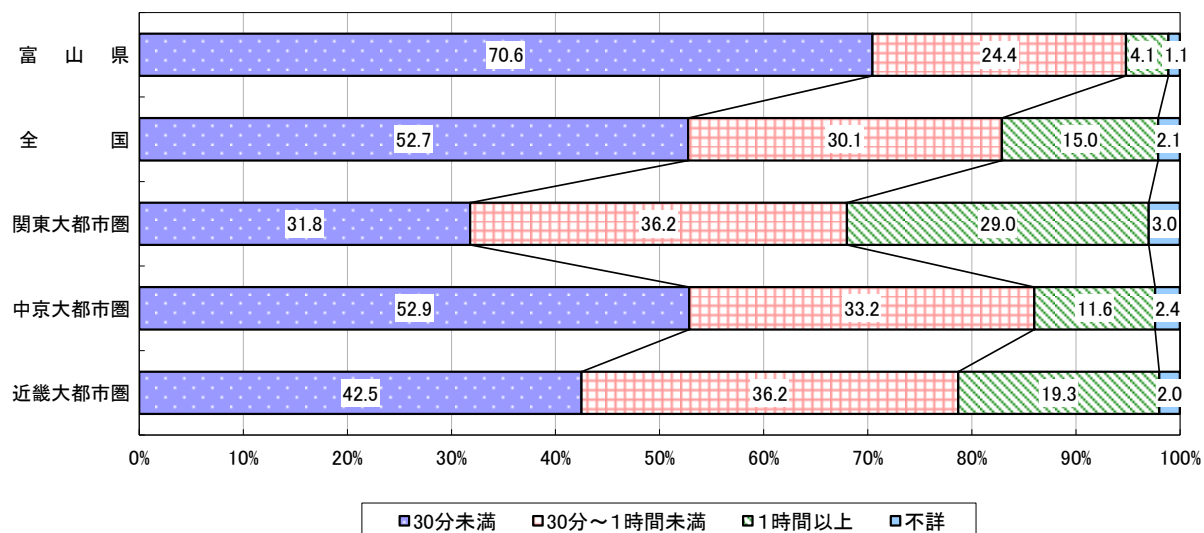
また、家計を主に支える者の年齢階級別にみると、年齢階級が高くなるほど、持ち家世帯率は高くなっている。「25～29 歳」で 15.5%（全国 9.1%）、「30～34 歳」で 40.7%（同 26.2%）、「35～39 歳」で 61.2%（同 43.8%）など、全国に比べ、若いうちから持ち家志向が高くなっている。

< 図 11、図 12 >

(2) 通勤時間

通勤時間 30 分未満の世帯は 7 割

図 13 家計を主に支える者(雇用者)の通勤時間別割合－富山県、全国、3大都市圏(平成 30 年)



家計を主に支える者が雇用者である普通世帯 206,900 世帯について、家計を主に支える者の通勤時間別にみると、「30 分未満」が 146,000 世帯で全体の 70.6% (全国 52.7%)、「30 分～1 時間未満」が 50,400 世帯で 24.4% (全国 30.1%) などとなっている。本県では、通勤時間 30 分未満の世帯が全体の約 7 割を占めており、全国や 3 大都市圏と比べ、大幅に短くなっている。

<図 13>